



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 塩谷町・高根沢町・さくら市・那須塩原市 本部長による防衛白書説明 ～市町と連携強化へ～



さくら市長白書説明



塩谷町長白書説明



募集相談員・大田原支部長（新井氏）訪問

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、10月14日（火）塩谷町・高根沢町・さくら市、15日（水）那須塩原市に対し実施する防衛白書説明に同行した。

防衛白書説明は、各市町に防衛省の施策について理解を深め連携を強化することを目的として毎年実施している。また、災害時担当部隊の東部方面特科連隊第2大隊（宇都宮）の担当者も同行して連携を深めた。

各市町長は、本部長からの説明を受け「今まで以上に自衛隊の理解を深め、災害時いざという時の連携を図ってきたい。また、募集協力も行っていきたい」と話してくれた。

大田原地域事務所は、栃木県内の募集事務所ではエリアも広く、9市町を担当している。防衛白書説明は、北関東防衛局と連携して9月16日に矢板市を実施済みであるが、那須町・那珂川町・那須烏山市においては、今後行う予定としている。また、募集相談員大田原支部長（新井氏）及び黒磯高校を訪問し、募集協力の依頼等を行い連携強化及び学校への理解の深化を図ることができた。

大田原地域事務所は、「今後も担当地域の9市町と連携し、自衛隊の理解を深めるとともに防衛についての認識の向上、そして、一番重要な募集基盤の強化に努めていく」としている。



高根沢町長白書説明



黒磯高校訪問



那須塩原市長白書説明